

部 局	都市基盤部	補 職	部長	氏 名	野田 宏志
-----	-------	-----	----	-----	-------

1. 部局の使命

“選んでもらえるまち とよなか” の実現のために、次の３点について取り組みを進めます。

- ・災害に強い都市基盤を構築し、安心・安全なまちづくりをめざします。
- ・歩きやすい、自転車で走りやすい安全で快適なまちづくりをめざします。
- ・まちに出かけたくなるような美しい道路景観を創出し、魅力的なまちづくりをめざします。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取組みの総括 方針取組みの総括

方針	取組みの総括
(1) 災害に強い都市基盤の構築と道路ストックの長寿命化	(1) 道路整備や交差点改良、無電柱化、橋梁の長寿命化など、災害に強く持続可能な道路環境の整備に取り組みました。
(2) 公共交通の利便性向上	(2) 豊中東西線バスの大型化に伴う道路拡幅、乗合タクシーのダイヤ・ルート改善、公共交通改善計画の中間見直し、北部など坂の多い地域への交通支援の検討、路線バス運転士就職理解セミナーの開催などを行いました。
(3) まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路の景観整備	(3) 大阪音楽大学周辺整備事業、服部天神駅前広場整備事業に取り組みました。
(4) 通学路などの交通安全対策	(4) 通学路交通安全プログラムに基づく安全対策を実施するとともに、中部、南部校区、庄内よつば学園校区（令和8年4月開校予定）の合同点検を行い第4次通学路交通安全プログラムを策定しました。
(5) 気軽に出かけたくなるようなバリアフリー整備や自転車活用の推進	(5) 歩道改良、バリアフリーマップ策定、生活関連経路の整備計画作成、野畑中央線整備事業に取り組みました。また、自転車通行空間の整備、シェアサイクルポート増設、デジタルスタンプラリーを開催しました。
(6) デジタルやビッグデータなどの新技術を活用した道路・水路の維持管理	(6) 路面性状調査の先進都市への視察、意見交換を行い水路覆蓋点検調査と市有水路等の転落防止柵点検調査にタブレットを使用した調査を実施しました。
(7) エンゲージメントを高める人材戦略と組織づくり	(7) 研修やコミュニケーション強化を図りエンゲージメントの向上に取り組みました。

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	災害に強い都市基盤の構築【重点】		(1)都市計画道路の整備	(1)都市計画道路の整備
	(1)都市計画道路の整備 ① 服部天神駅前広場整備事業 服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。 ・用地取得のための公共施設管理者負担金の支出 ・整備工事 令和7年（2025年）1月から令和8年（2026年）3月		①服部天神駅前広場整備事業 ・用地買収に取り組みました。 ・耐震性貯水槽の設置や駅前広場整備工事に着手しました。	①服部天神駅前広場整備事業 ・令和7年度末の完成に向け、地元、関係機関と協力して、駅前広場と電線共同溝の整備工事に取り組みます。
	②曾根島江線整備事業 曾根島江線の内、三国塚口線と交差する島江町交差点の用地買収を実施します。 ・用地買収 4月～3月 ・三国塚口線道路整備事業(大阪府事業)との調整 兵庫県側との接続を含め、事業主体である大阪府と連携して協議を実施します。		②曾根島江線整備事業 ・用地測量を行い、用地買収に取り組みました。 ・国費の要望や関係機関協議に取り組みました。	②曾根島江線整備事業 ・令和7年度に整備工事に着手し、令和8年度末の完成に向け整備工事に取り組みます。
	③神崎刀根山線整備事業 安全で円滑な交通、密集市街地における防災空間と避難経路を確保するため道路拡幅整備に取り組みます。 ・用地測量 4月～12月 ・用地権利者交渉、用地買収 4月～3月 ・予備設計 4月～3月		③神崎刀根山線整備事業 ・道路及び電線共同溝の予備設計に取り組みました。 ・用地測量を行い、用地買収に取り組みました。	③神崎刀根山線整備事業 ・用地買収（買戻し）と、整備区間の土壌汚染調査に取り組みます。
	④千里園熊野田線整備事業〔新規〕 東泉丘小学校付近280m区間の整備を推進するため、沿道権利者との調整を実施します。		④千里園熊野田線整備事業〔新規〕 ・沿道権利者との調整を実施しました。	④千里園熊野田線整備事業〔新規〕 ・沿道権利者との調整・協議を実施します。
(2)菰江交差点改良事業 ・令和7年度に改良工事に着手し、令和9年度の工事完成に向け、発注業務や地元説明に取り組みます。				
総合計画				
3-3-	(2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策				
26	強靱なまちづくりの推進		33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	災害に強い都市基盤の構築【重点】	(3)新千里東町1丁目交差点改良事業 ・交差点改良工事に向け、関係機関協議に取組みました。 (4)北新田橋整備事業 ・交通量調査と交通規制に大きく影響する架設工法の関係機関協議に取組みました。 (5)水路敷歩道化整備事業 ・工事内容や施工時の交通規制について、地元説明を行いました。 (6)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 ・電線共同溝整備後の台帳整備に取り組みました。	(3)新千里東町1丁目交差点改良事業 ・千里中央駅周辺地区の再整備に併せ、交差点改良工事に取り組みます。 (4)北新田橋整備事業 ・関係機関協議を継続して実施するとともに、千里中央地区再整備事業に併せ、整備工事に取り組みます。 (5)水路敷歩道化整備事業 ・地元説明を継続して進めるとともに、地元の意見を取り入れた現計画からの改良案について検討を行います。 (6)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 ・地下埋設物業者と電柱抜柱時期についての調整に取り組むとともに、東側隣接工区の予備設計に取り組みます。
	(3)新千里東町1丁目交差点改良事業 交通渋滞の解消を図るため、2車線道路の3車線化等による交差点の改良工事に向けた関係機関協議を実施します。 ・関係機関協議 4月～3月		
	(4)北新田橋整備事業 北新田橋に歩路橋と斜路付き階段を整備するにあたり、関係機関協議と発注に向けた積算を実施します。 ・関係機関協議、積算支援委託 4月～3月		
	(5)水路敷歩道化整備事業 上新田線に水路敷を活用した歩行空間を整備するため、支障物件仮移設の地元調整を実施します。 ・電柱仮移設の負担金支出10月～3月		
	(6)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 UR都市機構が実施する新千里東町団地の建替えにあわせて、新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)の一体的な整備を実施します。 ・整備工事(UR施工) 令和6年度～令和7年度		
総合計画			
3-3-	(2) 安全・安心なみちづくりを進めます		
基本政策			
33	快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	災害に強い都市基盤の構築【重点】		(7)無電柱化の推進	(7)無電柱化の推進
	(7)無電柱化の推進 「無電柱化推進計画」に基づき事業を推進します。 ①曾根島江線（再掲） ・国要望・関係機関協議 4月～3月 ②菰江交差点（再掲） ・施工計画、積算支援, 土壌汚染調査 4月～3月 ③服部天神駅前広場（再掲） ・整備工事 令和7年（2025年）1月～令和8年（2026年）3月 ④新千里東町歩第8号線（こぼれび通り）（再掲） ・電線共同溝台帳整備 令和5年（2023年）1月～令和6年（2024年）8月		①曾根島江線（再掲） ・国費要望や関係機関協議に取組みました。 ②菰江交差点（再掲） ・施工計画の作成、積算支援業務及び土壌汚染状況調査等に取り組みました。 ③服部天神駅前広場（再掲） ・耐震性貯水槽の設置や、駅前広場整備工事に着手しました。 ④新千里東町歩第8号線（こぼれび通り）（再掲） ・電線共同溝整備後の台帳整備に取り組みました。	①曾根島江線（再掲） ・令和7年度（2025年度）に整備工事に着手し、令和8年度末の完成に向け取組みます。 ②菰江交差点（再掲） ・令和7年度（2025年度）に整備工事に着手し、令和9年度（2027年度）の工事完成に向け、発注業務や地元説明に取り組めます。 ③服部天神駅前広場（再掲） ・令和7年度末の完成に向け整備工事に取組みます ④新千里東町歩第8号線（こぼれび通り）（再掲） ・地下埋設物業者と電柱抜柱時期についての調整に取り組むとともに東側隣接工区の予備設計に取り組めます。
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
	基本政策			
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	28	服部天神駅前広場の整備	33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	道路ストックの長寿命化		(1) 千里地区歩路橋長寿命化事業 ・ なつめ橋・なつめ橋側道橋、すずかけ橋の改修工事、からたち橋の改修設計に取り組みました。	(1) 千里地区歩路橋長寿命化事業 ・ 「豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき改修工事等に取り組みます。 ・ 令和7年度から道路橋、千里地区歩路橋、人道橋の各長寿命化計画を統合した「豊中市橋梁長寿命化修繕計画」の作成に取り組みます。
	(1) 千里地区歩路橋長寿命化事業 「千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ① なつめ橋・なつめ橋側道橋 ・ 改修工事 令和5年(2023年)9月～令和6年(2024年)12月 ・ 補強工事 令和6年(2024年)4月～令和6年(2024年)12月 ② すずかけ橋 ・ 改修工事 8月～2月 ③ からたち橋 ・ 改修設計 8月～2月		(2) 道路橋長寿命化事業 ・ 河川内工作物(利倉橋・南園歩道橋)の点検においてドローンを活用するとともに、寺内中央橋、長興寺北1号溝橋の改修工事、延命橋の改修設計、新豊南橋の撤去設計、道路橋定期点検に取り組みました。	(2) 道路橋長寿命化事業 ・ 「豊中市道路橋長寿命化修繕計画」に基づき改修工事等に取り組みます。 ・ 令和7年度から道路橋、千里地区歩路橋、人道橋の各長寿命化計画をまとめ「豊中市橋梁長寿命化修繕計画」の作成に取り組みます。
	(2) 道路橋長寿命化事業 「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ① ドローンの活用〔新規〕 ・ 河川内工作物(橋梁)の占用手続きにおける消防用ドローンの活用			
	② 寺内中央橋 ・ 改修工事 令和5年(2023年)7月～令和7年(2025年)1月			
	③ 長興寺北1号溝橋 ・ 改修工事 8月～2月			
	④ 延命橋 ・ 改修設計 8月～2月			
	⑤ 新豊南橋 ・ 撤去設計 8月～2月			
	⑥ 道路橋定期点検(4回目／208橋) ・ 点検調査 6月～2月			
	総合計画			
	3-3-(2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策				
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	道路ストックの長寿命化		(3)横断歩道橋長寿命化事業 ・野田小曾根線歩道橋の改修工事、 名神口歩道橋の改修設計に取り組み ました。	(3)横断歩道橋長寿命化事業 ・「豊中市横断歩道橋長寿命化修繕 計画」に基づき改修工事等に取り組 みます。
	(3)横断歩道橋長寿命化事業 「横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ①野田小曾根線歩道橋 ・改修工事 8月～2月 ②名神口歩道橋 ・改修設計 4月～2月		(4)道路附属物改修事業 ・寺内1号・2号ボックスカルバートの 改修設計、定期点検・計画策定に 取り組みました。	(4)道路附属物改修事業 ・「豊中市ボックスカルバート長寿 命化修繕計画」に基づき改修工事等 に取り組みます。
	(4)道路附属物改修事業 「ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づき、改修設計等を実施 します。 ①寺内1号、2号ボックスカルバート ・改修設計 8月～2月 ②ボックスカルバート定期点検・計画策定（6ヶ所） ・点検調査 8月～2月 ※ボックスカルバート（溝橋）・・・道路の下を横断する道路や水路等 の空間を確保するために盛土あるいは地盤内に設けられる箱型のコンク リート構造物		(5)当初17路線の舗装工事を実施す る予定でしたが、国費内示額減額の 影響により、損傷が比較的軽微で あった路線など2路線の工事を延期 し、残る15路線について早期発注に 努め、3月末までに全ての工事が完 了しました。	(5)継続して事業を実施していきま す。
	(5)幹線道路舗装の計画的修繕 「舗裝修繕計画」に基づき、修繕工事を実施します。 ①主要道路舗装事業 ・舗装工事 6月～3月 ・市内一円1・2級幹線道路路面性状調査 9月～3月 ②神崎刀根山線舗装事業 ・舗装工事 9月～3月 ③生活道路舗装事業 ・舗装工事 4月～3月			
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます	3-3- (1)	安心して暮らせる市街地の形成を進めます
基本政策				
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	公共交通の利便性向上【重点】	(1) 豊中東西線バス〔拡充〕 ・大型バスの運行に向けた道路の改良工事を実施しました。	(1) 豊中東西線バス〔拡充〕 ・大型バスの運行を開始するとともに、東西軸の活性化事業とあわせたPRを行います。
	(1) 豊中東西線バス〔拡充〕 利用状況や今後の東西軸の活性化事業に伴う需要増加に対応するため、事業の見直しを実施します。 ・大型バスの運行に向けた道路の改良工事の実施（4月～3月）	(2) 乗合タクシー〔拡充〕 ・定時定路線便拡充や停留所の増設など、運行内容の見直しを行うとともに、乗り方説明会や地域との意見交換会を開催しました。 また、北部・北東部など坂の多い地域を交通支援検討地域として公共交通改善計画に位置付けるとともに、運行ルートを検討しました。	(2) 乗合タクシー〔拡充〕 ・地域との意見交換を図りながらダイヤやルート等の見直しを引き続き行います。 また、北部・北東部の新たな交通支援について、地域との意見交換を行い、令和8年度の運行開始に向けて準備をすすめます。
	(2) 乗合タクシー〔拡充〕 市民と意見交換を行いながら、事業の見直しを実施します。 ・西部地域乗合タクシー意見交換会（10月） ・南部地域乗合タクシー乗り方説明会（11月） ・南部地域乗合タクシーの停留所の増設など、運行内容見直し（令和7年4月～） ・西部地域乗合タクシーの定時定路線便拡充など、運行内容見直し（令和7年度～）	(3) 公共交通改善計画〔拡充〕 ・公共交通改善計画の中間見直しにあたり、パブリックコメントを実施し、計画を策定しました。また、路線バス運転者の職業理解セミナーの開催や自動運転実証実験の検討を行いました。	(3) 公共交通改善計画〔拡充〕 ・新たな計画に基づく実施施策に取り組むとともに、バス運転者不足の対策の一つとして、職業理解セミナーの開催や自動運転EVバスの実証実験に取り組みます。
	(3) 公共交通改善計画〔拡充〕 計画の中間見直しとあわせて、新たな指標や目標等を設定するとともに必要な調査を実施します。 ・各事業業の実施状況・指標等のチェック（7月） ・新たな交通支援の調査・研究（通年） ・バスの運転者不足への対応を調査・研究（通年）	(4) 千里中央駅前広場再整備 ・再整備に伴うバス停やタクシー乗り場の配置、工事中的仮移設などについて事業者と協議を行いました。	(4) 千里中央駅前広場再整備 ・区画整理事業とあわせた公共交通の利便性向上に向けて、事業者との協議をすすめます。
総合計画			
3-3-	(2) 安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策			
30	東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化	33	快適な移動空間の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	公共交通の利便性向上【重点】		
	(5) ノンステップバスの導入 市内線のノンステップバス導入に向けた事業者への働きかけを行います。 ・事業者への働きかけ 4月～3月 (6) 公共交通マップと路線バスお試し乗車券の配布〔拡充〕 移動手段として、公共交通機関利用が選択されるように、公共交通の状況を取りまとめた「豊中市公共交通マップ」の更新や路線バスのお試し乗車券の配付を転入者と免許返納者向けに行います。 ①豊中市公共交通マップの配付（通年） ・マップの更新、印刷（4月） ②路線バスお試し乗車券の配付（通年）	(5) ノンステップバスの導入 ・事業者の車両導入手法が購入方式からリース方式に変更となりました。 (6) 公共交通マップと路線バスお試し乗車券の配布〔拡充〕 ・市内転入者と免許返納者に対して公共交通マップとあわせて路線バスのお試し乗車券を配付しました。	(5) ノンステップバスの導入 ・ノンステップバスに変わり、EVバスやUDタクシーなど、車両購入に対する新たな支援について検討をすすめます。 (6) 公共交通マップと路線バスお試し乗車券の配布・転入や免許返納といった移動手段の変換点をとらえたモビリティマネジメントに引き続き取り組みます。
	総合計画		
	3-3- (3) 安全・安心な交通体系を整備します		
	基本政策		
	26 強靱なまちづくりの推進	27	千里中央地区の整備
	33 快適な移動空間の充実		

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備	(1) 千里中央駅前広場再整備事業 ・地権者や事業者、関係機関との協議・調整に取り組みました。	(1) 千里中央駅前広場再整備事業 ・地権者や事業者、関係機関との協議・調整に取り組みます。
	(1) 千里中央駅前広場再整備検討(再掲) ・関係者との協議・調整 4月～3月	(2) 神崎川駅周辺整備 ・地権者や事業者、関係機関との協議・調整に取り組みました。	(2) 神崎川駅周辺整備 ・地権者や事業者、関係機関との協議・調整に取り組みます。
	(2) 神崎川駅周辺整備 関係部局との協議・調整 4月～3月	(3) 大阪音楽大学周辺整備事業	(3) 大阪音楽大学周辺整備事業
	(3) 大阪音楽大学周辺整備事業 大阪音楽大学周辺地域において、音楽を楽しむことを取り入れた道路の整備事業を推進します。 ・庄内西町市有7号 整備工事 10月～3月	①庄内西町市有7号 ・庄内西町市有7号の整備工事に取り組みました。	(3) 大阪音楽大学周辺整備事業 ・令和6年度に整備工事が完了することから、交通量調査や沿道への満足度のアンケート調査を行い、整備効果の検証に取り組みます。
	(4) 服部天神駅前広場整備事業（再掲） 服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。 ・用地取得のための公共施設管理者負担金の支出 ・整備工事 令和7年（2025年）1月～令和8年（2026年）3月	(4) 服部天神駅前広場整備事業（再掲） ・用地買収に取り組むとともに、耐震性貯水槽の設置など駅前広場整備工事に着手しました。	(4) 服部天神駅前広場整備事業（再掲） ・令和7年度末の完成に向け、地元、関係機関と協力して、駅前広場と電線共同溝の整備工事に取り組みます。
	(5) 道路空間の利活用〔新規〕 ・曽根駅周辺など、東西軸や地域活性化に資するイベントスペースとして積極的に道路空間の利活用を進めます。	(5) 道路空間を活用した路上イベント等に関して、年間28件の道路占用許可を行いました。 ・阪急庄内駅東出口において、阪急電鉄(株) 所有地を活用した賑わい、憩い空間づくりに向け、同社と協議を行いました。	(5) 道路空間の利活用を推進するため、賑わいづくりにつながるイベントについて、積極的に関係部局と協議を行います。 ・ニーズに合った環境整備となるよう、引続き検討、協議を進めていきます。
総合計画			
3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策			
17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
28	服部天神駅前広場の整備	33	快適な移動空間の充実

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	通学路の安全対策【重点】	(1)通学路交通安全プログラム ・これまでに策定された「通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関と連携した安全対策を実施しました。 ①既設校 ・第4次通学路交通安全プログラムの策定と、第3次で策定された庄内さくら学園の安全対策について検証しました。 ②(仮称)庄内よつば学園〔新規〕 ・第4次通学路交通安全プログラムとあわせて、（仮称）庄内よつば学園の想定通学路の検討・点検を行いました。 ③通学路交通安全推進協議会を開催し、第4次通学路交通安全プログラムを策定しました。	(1)通学路交通安全プログラム 令和7年度からの3か年で第5次交通安全プログラムを策定するとともに、これまでのプログラムに基づき安全対策に取り組みます。
	(1)通学路交通安全プログラム 「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路と未就学児の移動経路において、関係機関と連携した安全対策を実施します。		
	①既設校 ・第4次プログラムの策定（中部、南部エリアの小学校） ・庄内さくら学園プログラムの安全対策の評価		
	②(仮称)庄内よつば学園〔新規〕 ・想定通学路の検討・点検 ・(仮称)庄内よつば学園プログラムの策定 4月～(2025年度)上半期		
	③通学路交通安全推進協議会 2月		
総合計画			
3-3- (2)	安全・安心なみちづくりを進めます		
基本政策			
33	快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	バリアフリー化の推進	(1) 歩道改良整備事業 ・ ①神崎刀根山線、②平塚熊野田線(3-1工区)、③阪急西側南線(6工区)、④服部団地西側線の整備工事と⑤阪急西側南線、⑥緑丘上野坂線外2路線の詳細設計に取り組みました。	(1) 歩道改良整備事業 ・ 「歩道改良実施計画（令和3年度改訂版）」に基づき、歩道改良整備に取り組めます。
	(1) 歩道改良整備事業 「歩道改良実施計画」に基づく改良事業を推進します。		
	①神崎刀根山線 ・ 改良整備工事 8月～2月		
	②平塚熊野田線(3-1工区) ・ 改良整備工事 8月～2月		
	③阪急西側南線(6工区) ・ 改良整備工事 8月～2月		
	④服部団地西側線 ・ 改良整備工事 8月～2月		
⑤阪急西側南線 ・ 詳細設計 6月～3月			
⑥緑丘上野坂線外2路線 ・ 詳細設計 6月～3月			
総合計画			
3-3-	(2) 安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策			
33	快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	バリアフリー化の推進	(2)バリアフリー化推進事業 「豊中市バリアフリー推進協議会」を2回実施しました。	(2)バリアフリー化推進事業 「バリアフリーマスタープラン」に基づき、関係機関・部局とバリアフリー化の推進に取り組みます。
	(2)バリアフリー化推進事業 多様な個性の人々が社会的障壁を感じることなく気軽に出かけられる共生社会のまちづくりのため、「バリアフリーマスタープラン」に基づく事業を推進します。	①バリアフリーマップの作成、配布 豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曽根・服部天神駅、緑地公園駅、少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄内駅の8地区のバリアフリーマップ作成に取り組みました。	①バリアフリーマップの作成、配布 豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曽根・服部天神駅、緑地公園駅、少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄内駅の8地区のバリアフリーマップを令和7年6月に公表します。
	①バリアフリーマップの作成、配布 1地区→5地区〔拡充〕 ・豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曽根・服部天神駅、緑地公園駅の4地区 11月頃	②生活関連経路整備計画作成〔新規〕 岡町駅、豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曽根・服部天神駅、緑地公園駅の5地区の生活関連経路整備計画作成に取り組みました。	②生活関連経路整備計画作成〔新規〕 少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄名駅の4地区の生活関連経路整備計画作成に取り組みます。
	②生活関連経路整備計画策定〔新規〕 4月～3月 官公庁や病院・福祉関係施設等、不特定多数の方が利用する施設間をバリアフリーで結ぶ計画を策定します。	③沿道の宅地内引込柱調査と位置調整を行いました	③沿道地権者との調整完了後、電柱撤去、側溝蓋掛けによる歩行空間の整備を行います。
	③野畑中央線整備事業（緑丘3丁目）〔新規〕 電柱撤去、側溝蓋掛けにより歩行空間を確保します。 ・宅地内引込柱調査・位置調整 4月～3月		
総合計画			
	3-3- (2) 安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策			
	33 快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	自転車活用の推進		(1)交通安全啓発 ①自転車ヘルメット着用の推進 ・啓発チラシやリーフレットの配布 ②自転車の青切符制度導入に向けた交通ルール・マナー啓発 ③特定小型原付の安全利用啓発 ・全高校を訪問し青切符制度及び特定小型原付にかかる制度、罰則等について説明しました。 ④交通安全教室の実施 ・交通安全教室を107回開催 ⑤街頭啓発の実施 4月～3月 (2)自転車活用推進計画 ①シェアサイクル事業の推進 ・ポートを25箇所増設 ②散走の推進 ・市民向けの案内を配付 ③自転車利用推進イベント実施 ・散走モデルプランのスポットを巡る、デジタルスタンプラリーを開催 ④尼崎市と連携し散走イベント実施 4月〔新規〕 ・尼崎と連携し両市の桜の見どころとシェアサイクルポートを一つにまとめた「あまとよ桜散走デジタルマップ」の作成 ⑤自転車利用者に関するデータ分析〔新規〕 ・市職員向けアンケート調査の実施	(1)交通安全啓発 ・年齢別の交通安全啓発として、これまでの交通安全教室に加えて、小学校と協働したヘルメット着用推進や、企業と協働した自転車ルールマナーの啓発、VRゴーグルを活用した高校生への自転車マナーといった啓発に取り組みます。 (2) 自転車活用推進計画 ・自転車活用推進計画改定とあわせて、シェアサイクルポート増設や散走イベント等に取り組みます。
	(1)交通安全啓発 ①自転車ヘルメット着用の推進 ・啓発 4月～3月 ②自転車の青切符制度導入に向けた交通ルール・マナー啓発 4月～3月 ③特定小型原付の安全利用啓発 4月～3月 ④交通安全教室の実施 4月～3月 ⑤街頭啓発の実施 4月～3月 (2)自転車活用推進計画 ①シェアサイクル事業の推進 ・シェアサイクルポートの増設 4月～3月 ②散走の推進 ・市民向けの案内の作成・配付 4月～3月 ③自転車利用推進イベントの実施 4月～3月 ④尼崎市と連携した散走イベントの実施 4月〔新規〕 尼崎と連携し、両市の桜の名所をデジタルマップで作成、散走を促進しました ⑤自転車利用者に関するデータ分析〔新規〕			
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
	基本政策			
	33	快適な移動空間の充実		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	自転車活用の推進	(3) 自転車通行空間整備事業 ①阪急西側北線、②新千里1号線、 ③平塚熊野田線、④庄内中央線、⑤ 利倉園田線、⑥大阪国際空港線の整 備工事と⑦自転車通行空間整備詳細 設計に取り組みました。 ・複雑な交差点を含む一方通行区間 などでの整備について警察協議に取 組みました。	(3) 自転車通行空間整備事業 「自転車ネットワーク計画（令和5 年度改訂版）」に基づき、事業に取 組めます。
	(3) 自転車通行空間整備事業 「自転車ネットワーク計画」に基づき、整備事業を推進します。		
	①阪急西側北線 ・整備工事 9月～2月		
	②新千里1号線 ・整備工事 9月～2月		
	③平塚熊野田線 ・整備工事 9月～2月		
	④庄内中央線 ・整備工事 9月～2月		
	⑤曾根箕面線 ・整備工事 9月～2月		
	⑥大阪国際空港線 ・整備工事 9月～2月		
	⑦自転車通行空間整備詳細設計 ・詳細設計(大塚熊野田線外7路線) 6月～3月		
総合計画			
3-3-	(2) 安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策			
26	強靱なまちづくりの推進	34	ゼロカーボンシティの実現

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
8	道路・水路の維持管理		
	(1) 日常的な維持修繕 道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総 価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、迅速かつ適切に対応 します。 ①維持補修事業 ・道路構造物補修工事(単価契約) 4月～3月 ②一般交通安全施設整備事業 ・市内一円安全施設整備工事 6月～3月 ③路面標示設置事業 ・区画線設置工事(単価契約) 5月～3月 ・市内一円幹線道路区画線更新工事〔新規〕 7月～3月 (2) 路面下空洞調査事業 路面下空洞調査を継続事業として取り組みます。 ・路面下空洞調査委託 生活道路車道(2回目/令和元年度(2019年度)調査路線) 10月～3月 (3) 道路ストック点検調査 落下や倒壊による第三者被害を防止するため、前回点検から10年を経 過した道路標識の点検を実施します。 ①道路附属物改修事業 ・道路標識点検調査(約600箇所) 7月～3月	(1) 日常的な維持修繕 ①市民からの通報や要望などに対 し、緊急度や優先度を勘案し、適切 に対応しました。 ②反射鏡設置や路面標示設置等につ いては、パトロールや市民からの要 望に基づき、新設・更新を行いました。 ③区画線維持管理方針に基づき、市 内一円幹線道路区画線更新工事を実 施しました。 (2) 路面下空洞調査については、令 和元年度生活道路調査における2回 目の調査であり、経過観察箇所の変 状確認や新規異常箇所を抽出し、陥 没の危険がある箇所について、即時 に対応しました。 (3) 道路ストック点検調査 ①道路標識の定期点検を実施し、緊 急対応が必要な施設はありませんで した。	(1) 日常的な維持修繕 ①市民からの要望をできるかぎり積 み残すことなく、対応していきます。 ②継続して事業を実施していきま す。 ③路面標示設置事業において は、1・2級幹線道路97kmについて、 令和6年度(2024年度)以降、区画 線維持管理方針に基づき、耐用年数 を見据えて7年周期で更新を行いま す。 (2) 継続して事業を実施していきま す。 (3) 道路ストック点検は、市民の安 全・安心に欠かせないものであり、 計画どおり実施する必要があるた め、優先的に実施していきます。
	総合計画		
	3-3- (2) 安全・安心なまちづくりを進めます		
	基本政策		
	26 強靱なまちづくりの推進		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
8	道路・水路の維持管理	(4)街路樹更新事業 街路樹植替工事については、予定箇所 の植替えが完了しました。	(4)街路樹は樹種や生育環境により 成長度合いや老朽化の進行が異なる ため、樹種に応じて点検頻度を検討 しなければならないことが課題で す。
	(4)街路樹更新事業 道路緑化の推進と街路樹に起因する事故を防止するため、「街路樹維持管理方針」に基づき、植替えや剪定を行います。 ・市内一円街路樹植替工事（約80本） 11月～3月	(5)街路樹の剪定、水路・道路の除草及び清掃を行い、適正に維持管理をし快適な環境を確保しました。温水除草(15箇所施工)	(5)街路樹の剪定、水路・道路の除草及び清掃や維持管理を進めます。
	(5)街路樹管理及び市内一円道路除草業務 安全な通行を確保するため、街路樹の適切な維持管理を進めるほか、道路の景観を向上させるため、歩道や車道端部の除草を定期的に行います。 ・市内一円(1～3回／年) 4月～3月 市有施設管理者へ周辺道路の除草について協力を求めるとともに、公園と道路が隣接する箇所については、街路樹の剪定や除草の時期を合わせるよう調整します。	(6)タブレットなどの新技術の活用〔新規〕 ・路面性状調査について、先進都市の豊田市へ視察に行き、意見交換を行いました。 ・水路覆蓋点検調査と市有水路等の転落防止柵点検調査については、タブレットを使った調査を実施しました。 ・幹線道路集水桝蓋点検調査については、調査箇所の抽出作業を行いました。	(6)タブレットなどの新技術の活用〔新規〕 ・今後もタブレットなどの新技術を採用し、迅速・正確な点検とコスト縮減を進めます。
	(6)タブレットなどの新技術の活用〔新規〕 タブレットなどの新技術を活用した点検手法を積極的に採用し、迅速・正確な点検とコスト縮減を進めます。 ・ビッグデータを活用した路面性状調査の実施 7月～12月	(7)部内研修を実施し通報アプリの普及を進めました。	(7)道路管理瑕疵事故ゼロをめざし、部全体で研修会を実施するとともに、通報体制の強化にむけ庁内にも通報アプリの普及を進めます。
	自主点検における活用 ・水路覆蓋点検調査 4月～6月 ・市有水路等の転落防止柵点検調査 7月～9月 ・幹線道路集水桝蓋点検調査 10月～12月		
	(7)道路パトロールの充実〔新規〕 道路・水路の不具合箇所をより多く把握するため、部内職員からの通報体制を強化します。 ・係長級以下の職員を対象とした道路管理瑕疵に関する部内研修を実施し、道路管理者としての意識を向上させます。 ・“気づいた不具合箇所は必ず通報”をスローガンに、見過ごしや通報漏れを防止します。 ・職員からの通報手段を強化するため、通報アプリの普及を進めます。		
	総合計画		
	3-3- (2) 安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策			
26	強靱なまちづくりの推進		

No	当年度目標(当初設定)		実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
9	人材戦略		(1)①技術力の向上 ・AVP研修など国府等の開催研修への参加 ・VRやAIカメラの先進事例視察（刈谷市） ・現場経験；庄内さくら学園の通学路の安全対策フォロー、庄内よつば学園の通学路ワークショップの参加など ・課内他係への出向による業務経験 ・専門書熟読：文書作成に関する独自資料を課内共有 ・資格取得：フォークリフト運転技能講習等 ②施策展開への適用 ・千里での自動運転実証実験の参加 ・ハローワークと協働したバス運転士就職セミナー開催 ・ピッチイベントへの参加 ・VRやゲームを活用した交通安全啓発について大阪成蹊大学と意見交換 ③文章力、説明力、コミュニケーション力向上 ・課内ミーティングでスピーチ実践 ・職員が講師となる研修（3月） ④部課を超えた取り組み ・次期歩道改良計画策定に向けた部内プロジェクト立ち上げ ・地域包括支援センターワークショップで交通支援の検討 ・人事課オープンオフィスと協働した土木技術系現場見学会の実施	(1) ①市民対応のための接遇力の向上 ・引き続き市民対応について情報共有と職員の指導に取り組みます。 ②業務の円滑な執行と情報の共有 ・引き続き毎朝の係ミーティングを実施します。 ③文章力、説明力、交渉力、技術力の向上 ・引き続き国土交通省や大阪府が開催する研修に参加し、技術力の向上に取り組みます。 ④時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得 ・引き続き職員間の相互協力と、工事情報共有システムの活用に取り組みます。 ⑤付加価値を創る職員の育成 ・職務状況報告書において、職務目標に付加価値のある仕事を各職員1件は掲げる	
	(1)選んでもらえるまち　を実現する職員の育成 ～KKD（経験・勘・度胸）を深める				
	①OJT、各研修への積極的な参加、専門書熟読、現場経験、資格取得による技術力の向上を図ります。				
	②職員自らが国・府の制度や民間などの動向にアンテナを広げ、本市の施策展開への適用を進めます。				
	③文章能力・説明能力・コミュニケーション能力を向上させます。 ・プレゼンの機会と職員同志のフィードバック。（課内ミーティングでの3分間スピーチ　実践） ・一定のテーマの研修について、部内で発表の場を設けます。				
	④部課を超えた取り組みを3案件以上創出し、様々な職務経験を積み上げ、信頼関係を構築します。				
総合計画					
5-1-	(2)	市民が参画できる機会の充実を図ります	5-1-	(3)	地域課題の共有を図り、多様な主体による協働のまちづくりを推進します
5-2-	(1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます			
基本政策					
61	対話と発信による共感・共創づくり		65	職員力を高める人材育成等の推進	

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
10	組織づくり	(1)” ここで働きたい” を追求する	ここで働きたい” を追及する
	(1)選んでもらえるまち を実現する組織づくり ～” ここで働きたい” を追及する	① ・賑わい・憩い歩行空間づくりを基盤保全課で担当 ・水路への転落防止柵の点検を全課で対応	職員同士のコミュニケーションを強化します。 ・課のマネジメントや方針をトップダウンで発信
	①職員同士のコミュニケーションを強化します。 ・課を横断するプロジェクトテーマをトップダウンで発信 ・関係課担当職員でチームを組み、プロジェクトを推進	② ・毎月の部マネジメントシートの進捗を各課課長補佐が輪番でとりまとめ	・関係課担当職員でチームを組み、プロジェクトを推進 上司の傾聴、相談がしやすい環境をつくりま
	②上司の傾聴、相談がしやすい環境をつくりま。 ・課を超えた相談体制(部長・次長との面談など)	③ ・部課長会や各課ミーティングの実施	・課を超えた相談体制(部長・次長との面談など) 風通しを良くし、明るく積極的に仕事に取り組みま
	③風通しを良くし、明るく積極的に仕事に取り組みま。 ・定期的な部内・課内ミーティングの実施 ・毎月のボス感謝デーなどでサンキューカードを年間20枚以上配布	④ ・道路瑕疵研修 ・水利に関する研修	・定期的な部内・課内ミーティングの実施 ・毎月のボス感謝デーなどでサンキューカードを年間20枚以上配布
	④各業務の意義を共有しま。 ・部内勉強会を実施しま。	⑤ 年次有給休暇日数 平均15.9日 最低7日	各業務の意義を共有しま。 ・部内勉強会を実施しま。
	⑤ワークライフバランス(時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得) ・年間休暇取得日数12日以上、時間外勤務330h以内を最低ラインとしま。 ・上司が率先垂範しま。	時間外勤務 月平均： 826.5h (6.9h/人) 年間最高： 320.8h	ワークライフバランス(時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得) ・年間休暇取得日数12日以上、時間外勤務330h以内を最低ラインとしま
	⑥他部局との連携調整を図りま。 ・総務係による庁内外の情報収集・共有	⑥ ・子育て送迎安心ルートの企画立案 ・神崎川など面整備への協議	・課内若手職員による「他係職場体験」を実施しま。
	⑦個人の研修内容を組織内にフィードバック・情報共有しま。 ・一定のテーマの研修について、部内で発表の場を設けま。	⑦朝のミーティングで共有	ワークライフバランス(時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得) ・年間休暇取得日数12日以上、時間外勤務330h以内を最低ラインとしま
	総合計画		
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めま		
基本政策			
61	対話と発信による共感・共創づくり	65	職員力を高める人材育成等の推進

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No		取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
1		災害に強い都市基盤の構築【重点】		(1) 都市計画道路の整備	
		(1) 都市計画道路の整備		①服部天神駅前広場整備事業	
		①服部天神駅前広場整備事業 服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。		令和6年度(2024年度)～令和7年度(2025年度)	
		②曾根島江線整備事業 島江交差点について三国塚口線の整備に合わせた拡幅整備に取り組みます。		電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事	
		③神崎刀根山線整備事業 道路拡幅による道路整備に取り組みます。		②曾根島江線整備事業	
1		④千里園熊野田線 東泉丘小学校付近の280m区間の整備に取り組みます。		令和7年度(2025年度)～令和8年度(2026年度)整備工事(電共含む)	
		(2) 菰江交差点改良事業		③神崎刀根山線整備事業	
		国道176号を管理する大阪府と協議して改良に取り組みます。		令和7年度(2025年度)以降 関係機関協議、詳細設計、整備工事	
				④千里園熊野田線事業	
				令和8年度(2026年度)～9年度(2027年度) 用地買収	
1				令和10～12年度 整備工事	
				(2) 菰江交差点改良事業	
				令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度)整備工事(電共含む)	
1		災害に強い都市基盤の構築【重点】		(3) 新千里東町1丁目交差点改良事業	
		(3) 新千里東町1丁目交差点改良事業		令和7年度(2025年度) 改良工事	
		新千里3号線・5号線の内、国道423号と交差する新千里東町1丁目交差点について、改良に取り組み、安心・安全な通行の確保と渋滞の解消を図ります。		(4) 北新田橋整備事業	
		(4) 北新田橋整備事業		令和7年度(2025年度)～令和8年度(2026年度)整備工事	
		北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約250mについて、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段移設等に取り組み、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間の確保を図ります。			
1					
1		総合計画			
		3-3- (2) 安全・安心なまちづくりを進めます			
1		基本政策			
		26 強靱なまちづくりの推進		33	快適な移動空間の充実

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)		
1	災害に強い都市基盤の構築【重点】 (5)水路敷歩道化整備事業 水路敷を活用した道路の整備事業を推進します。		(5)水路敷歩道化整備事業(上新田線) 令和7年度(2025年度) 地下埋設物移設工事(水道、下水道) 令和8年度(2026年度)～令和9年度(2027年度)(非出水期) 下水道工事(ボックスカルバート)、道路整備工事 令和9年度(2027年度)～令和10年度(2028年度)(非出水期) 下水道工事(ボックスカルバート)、道路整備工事		
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
	基本政策				
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	
1	災害に強い都市基盤の構築【重点】 (6)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観を形成するため、 新千里東町歩第8号線についてURの建替え事業に合わせて無電柱化と道路整備 に取り組みます。		(6)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業 令和4年度(2022年度)～令和7年度(2025年度) 2工区：道路整備工 事(UR施工) 令和8年度(2026年度) 3工区：詳細設計(電線共同溝含む) 令和10年度(2028年度) 3工区：道路整備工事(電線共同溝含む)		
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
	基本政策				
		17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
		33	快適な移動空間の充実		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
1	災害に強い都市基盤の構築【重点】		(7)無電柱化の推進	
	(7)無電柱化の推進 「豊中市無電柱化推進計画」に基づき事業を推進します。		①曾根島江線 令和7年度(2025年度) 地下埋設物工事 令和8年度(2026年度) 道路整備工事(電線共同溝含む) ②服部駅利倉線(服部天神駅前広場) 令和7年度(2025年度) 駅前広場整備工事(電線共同溝含む) ③新千里東町歩第8号線(こぼれび通り) 令和10年度(2028年度) 整備工事(電線共同溝含む)(3工区) ④神崎刀根山線(菰江交差点) 令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度) 道路改良工事(電線共同溝含む)	
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策				
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進
	33	快適な移動空間の充実		
2	道路ストックの長寿命化		(1)千里地区歩路橋長寿命化事業(継続して実施)	
	(1)千里地区歩路橋改修事業 「歩路橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組みます。		令和7年度(2025年度) 改修工事：しんじゅ橋 改修設計：もみじ橋 令和8年度(2026年度) 改修工事：からたち橋 定期点検：37橋 令和9年度(2027年度) 改修工事：もみじ橋 令和10年度(2028年度)以降 5年毎の定期点検で見直す「千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施	
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策				
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
2	道路ストックの長寿命化 (2)道路橋長寿命化事業 「道路橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組みます。			(2)道路橋長寿命化事業(継続して実施) 令和7年度(2025年度) 改修設計：熊野町1号溝橋、真珠橋 改修工事：下高川高架橋、新穂積橋、若竹橋 令和8年度(2026年度) 改修設計：原田大橋、千里川橋改修工事：若竹橋、延命橋、新豊南橋 令和9年度(2027年度) 改修設計：豊南橋、こくせ橋 改修工事：熊野町1号溝橋、真珠橋 令和10年度(2028年度)改修設計：原田元町5号橋外8橋 改修工事：原田大橋、千里川橋 令和11年度(2029年度)以降 5年毎に定期点検調査で見直す「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施	
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
	基本政策				
	17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進	
2	道路ストックの長寿命化 (3)横断歩道橋長寿命化事業 「横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組みます。 (4)人道橋長寿命化事業 「人道橋長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組みます。			(3)横断歩道橋長寿命化事業(継続し実施) 令和7年度(2025年度) 改修工事：稲津町1丁目横断歩道橋 定期点検：13橋 令和8年度(2026年度)改修工事：名神口歩道橋 令和9年度(2027年度)以降 5年毎に定期点検調査で見直す (4)人道橋長寿命化事業(継続して実施) 令和7年度(2025年度) 改修設計：北緑丘歩道橋、千里中央西デッキ 令和8年度(2026年度) 改修設計：若竹橋歩道橋、定期点検：4橋 令和9年度(2027年度) 改修設計：新利倉歩道橋、定期点検：44橋 改修工事：北緑丘歩道橋、千里中央西デッキ 令和10年度(2028年度)改修設計：天竺川橋人道橋 工事：若竹橋歩道橋 令和11年度(2029年度)以降 5年毎に定期点検調査で見直す	
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
	基本政策				
		17	施設の耐震化	26	強靱なまちづくりの推進

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
2	道路ストックの長寿命化			(5)道路附属物改修事業(継続して実施)	
	(5)道路附属物改修事業 「ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づく改修に取り組みます。			令和8年度(2026年度)改修工事：寺内1号・2号ボックスカルバート 令和9年度(2027年度)以降 5年毎に定期点検調査で見直す「ボックスカルバート長寿命化修繕計画」に基づき事業を実施	
	(6)幹線道路舗装の計画的修繕 「舗装修繕計画」に基づき、修繕工事を実施し、劣化の拡大防止を図ります。			(6)幹線道路舗装の計画的修繕(継続して実施)	
総合計画					
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	
3	公共交通の利便性向上【重点】			(1)公共交通改善事業(継続して実施)	
	(1)公共交通改善事業 市民がマイカーに頼らなくても移動できる交通体系の整備をめざし、「公共交通改善計画」に基づき、具体的な取組み施策を実施します。また、計画の中間見直しとあわせて、新たな交通支援について調査・研究を進めます。			「公共交通改善計画」に基づく具体的施策の実施 計画の中間見直しとあわせて新たな交通支援の調査・研究	
	(2)千里中央駅前広場再整備事業 千里中央活性化基本方針の実現に向け、当該地区が抱える交通課題の解決をめざし、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を進めます。			(2)千里中央駅前広場再整備事業(継続して実施) 関係機関協議、区画整理事業に向けた課題整理	
総合計画					
	3-3- (3)	安全・安心な交通体系を整備します	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます	
基本政策					
	27	千里中央地区の整備	30	東西軸（緑地公園駅周辺～曽根駅周辺～大阪国際空港周辺）の活性化	
	33	快適な移動空間の充実			

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
4	通学路の安全対策【重点】 (1) 通学路交通安全プログラム 「豊中市通学路交通安全プログラム」に基づく点検と安全対策を実施します。 (2) 交通安全啓発 警察等関係者と連携した交通安全啓発を実施します。			(1) 通学路交通安全プログラム(継続して実施) 令和7年度(2025年度)～令和9年度 第5次通学路交通安全プログラム定期点検(全校を3分割で実施) (2) 交通安全啓発(継続して実施)	
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	
5	バリアフリー化の推進 (1) 歩道改良整備事業 「歩道改良実施計画」に基づき、安全で快適な歩行者通行環境の向上を図ります。			(1) 歩道改良整備事業(継続して実施) 令和7年度(2025年度) 改良工事：北条豊南線、寺内第23号線、庄内南1号線、利倉園田線、北桜塚大塚公園線、豊中柴原線、勝部寺内線 令和8年度(2026年度) 改良工事：穂積上津島線、緑丘上野坂線、千里川右岸1号線、阪急西側南線、阪急西側南線	
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
5	バリアフリー化の推進		(2)バリアフリー化推進事業(継続して実施)	
	(2)バリアフリー化推進事業 多様な個性の人々が社会的障壁を感じることなく出かけられる共生社会のまちづくりのため、「バリアフリーマスタープラン」に基づくバリアフリー化事業を推進します。		①バリアフリーマップ(9地区)の作成 令和7年度(2025年度)詳細設計：生活関連経路(5地区) 整備計画策定：生活関連経路(4地区) 令和8年度(2026年度)詳細設計：生活関連経路(4地区) 改良工事：生活関連経路(5地区) 令和9年度(2027年度)改良工事：生活関連経路(4地区)	
			②野畑中央線整備事業 令和7年度(2025年度) 電柱撤去設計 令和8年度(2026年度) 電柱撤去工事 令和8年度(2026年度)～令和9年度(2027年度) 歩道整備工事	
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
基本政策				
26	強靱なまちづくりの推進		33	快適な移動空間の充実
6	自転車活用の推進		(1)自転車通行空間整備事業(継続して実施)	
	(1)自転車通行空間整備事業 「自転車ネットワーク計画」に基づき、安全で快適な自転車利用環境の創出を図ります。 (2)自転車活用推進計画 「豊中市自転車活用推進計画」に基づき、自転車の利用促進に取り組みます。		令和7年度(2025年度) 整備工事 勝部寺内線、平塚熊野田線、庄内南1号線、原田伊丹線 令和8年度(2026年度) 岡町熊野田線、上野新田線、小野原豊中線、利倉園田線 令和9年度(2027年度) 整備工事 曾根服部緑地線、勝部寺内線、阪急西側南線、新千里2号線、利倉園田線 (2)自転車活用推進計画(継続して実施) ①シェアサイクル事業の推進 ②散走の推進 ③自転車通勤の促進	
	総合計画			
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます		
	基本政策			
26	強靱なまちづくりの推進		34	ゼロカーボンシティの実現

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
7	まちの魅力と賑わいづくりを目的とした道路整備			(1) 千里中央駅前広場再整備事業(継続して実施) 関係機関協議、区画整理事業に向けた課題整理	
	(1) 千里中央駅前広場再整備事業(再掲) 千里中央活性化基本方針の実現をめざす動きの中で、当該地区が抱える交通課題の解決をめざし、地権者や事業者、関係機関との協議・調整を進めます。			(2) 神崎川駅周辺整備 事業スキームの構築と合意形成	
	(2) 神崎川駅周辺整備 神崎川駅周辺整備計画に基づき、賑わいと魅力のある交通広場整備などを進めます。			(3) 大阪音楽大学周辺整備事業 令和7年度(2025年度) 交通量調査等の効果検証	
	(3) 大阪音楽大学周辺整備事業(再掲) 大阪音楽大学周辺地域において、音楽を楽しむことを取り入れた道路の整備事業を推進します。				
総合計画					
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	
8	交通結節点の賑わいづくり			(4) 服部天神駅前広場整備事業	
	(4) 服部天神駅前広場整備事業(再掲) 服部天神駅前で地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。			(4) 服部天神駅前広場整備事業 令和6年度(2024年度)～令和7年度(2025年度) 電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事	
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	28	服部天神駅前広場の整備	
	33	快適な移動空間の充実			

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
9	道路・水路の維持管理 (1) 日常的な維持修繕 道路パトロールや市民からの通報を基に、優先順位を付けたうえで、迅速に対応します。総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、市民要望に適切に対応します。 (2) 路面下空洞調査事業 幹線道路と生活道路の調査を5年に1度継続して実施します。			(1) 日常的な維持修繕(継続して実施) (2) 路面下空洞調査事業 令和7年度(2025年度) 空洞調査(車道3回目／H26年度実施箇所) 令和8年度(2026年度) 空洞調査(車道3回目／H28年度実施箇所) 令和9年度(2027年度) 空洞調査(歩道3回目／H26年度実施箇所)	
	総合計画				
	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます			
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	
9	道路・水路の維持管理 (3) 街路樹更新事業 「街路樹維持管理方針」に基づき、植替えや剪定を行います。 (4) 道路ストック点検調査 令和3年度(2021年度)に実施した防犯灯柱点検により、道路ストックの1巡目の定期点検が完了しましたが、引き続き、2巡目の定期点検を実施し、損傷状況に応じて適切に対応します。			(3) 街路樹更新事業(継続して実施) 令和2年度(2020年度)～令和11年度(2029年度) 街路樹植替工事 令和9年度(2027年度) 点検調査(2回目) (4) 道路ストック点検調査 令和8年度(2026年度) 道路上工構造物(法面・擁壁)点検(3回目) 令和9年度(2027年度) 道路反射鏡点検(2回目)	
	総合計画				
	3-3- (1)	安心して暮らせる市街地の形成を進めます	3-3- (2)	安全・安心なまちづくりを進めます	
基本政策					
	26	強靱なまちづくりの推進	33	快適な移動空間の充実	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)		
10	人材戦略と組織づくり		(1)次世代を見据えた人材育成(継続して実施)		
	(1)次世代を見据えた人材育成				
	①デジタル化を推進する人材				
	・GISの更なる活用				
	・ビッグデータやドローンの活用				
	・次世代型モビリティへの取組み				
	・MaaSへの取組み				
	②NATS間の人材交流				
	・他市の取組みについて肌で感じ、本市へフィードバック				
	・NATS間連携での新たな取組みの創出				
③民間企業との人材交流					
・建設業界、交通業界の新たな考え方を取り入れます。					
・行政の立場、考え方を伝えます。					
総合計画					
5-1-	(1)	市政情報の発信・提供・公開を推進します	5-1-	(2)	市民が参画できる機会の充実を図ります
5-1-	(3)	地域課題の共有を図り、多様な主体による協働のまちづくりを推進します	5-2-	(1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます
基本政策					
64	とよなかデジタル・ガバメントの推進			65	職員力を高める人材育成等の推進
66	民間企業など外部組織との人材交流				